

活動報告（10月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所農業女子会プロジェクトチーム

表題：**研修会「女子力で農業はもっと強くなる！」を開催しました**

期日：令和元年 10月16日（水曜日）

場所：浜松市地域情報センター（浜松市中区）

県西部農林事務所は、10月16日（水曜日）、研修会「女子力で農業はもっと強くなる！」を開催し、西は湖西市から東は三島市まで、女性農業者を中心に約70人が参加しました。

静岡県立大学 岩崎邦彦教授の講演「食と農の“おいしい”つなぎ方～農業を強くするマーケティング～」では、「消費者は“なぜ”買いたいのか」「消費者の一步先に行く提案力」「好業績の農家に共通する特徴～女性が力を発揮～」などについての先生の考察を聴き、参加者は多くの気づきを得た様子でした。

後半は「つながる農業女子会」受講生によるショー形式の特別企画「もっと楽しく快適に 農業女子向けウェアの提案」を開催しました。

今年度初回（6月）のつながる農業女子会でグループトークを行った際、農作業時の暑さ・紫外線・虫（夏）、寒さ・強風（冬）、高湿度（ハウス内）などにどう対処しているかが話題となり、「農作業着にもっと機能性を求めたい」「そのまま保育園のお迎えに行けるようなおしゃれなものを着たい！」などの声上がる中、「モンベルのウェアがいいよ」とおすすめしてくれた受講生がいたこと、また、(株)モンベルは農林水産省の「農業女子プロジェクト」の一環で農業女子向けのフィールドウェアを多数開発していることから、同社に協力を依頼し、今回の企画が実現しました。

キャベツ収穫のデモンストレーションや軽快なナレーションで女子向けウェアを紹介した農業女子たち手作りのショーに、会場からは大きな拍手と歓声が沸き起こりました。



特別企画（「もっと楽しく快適に 農業女子向けウェアの提案」）の様子